

研究課題「大腸癌同時性肝転移に対する Bevacizumab 併用術前化学療法の治療効果と血管新生に関わる因子の関連性について」に関する情報公開

1. 研究の対象

西暦 2006 年 1 月 1 日から西暦 2018 年 12 月 31 日までに名古屋大学医学部附属病院で根治手術を施行した大腸癌同時性肝転移患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

【目的】

新規血管新生阻害薬 RAM、AFL を用いない Bevacizumab 併用術前化学療法後に手術を施行した大腸癌同時性肝転移症例の血管新生に関わる因子（VEGFA/B/C/D, PIGF, VEGFR-1/2/3）の発現を検証することで、血管新生阻害薬の使い分けにつながる効果予測マーカーを検証することを目的とします。

【方法】

上記期間の対象の方の既存情報を対象施設より収集して、統計学的解析を行います。

【研究期間】

実施承認日から 2022 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

既存情報：病歴、治療歴、MRI 所見、手術所見、術後合併症の発生状況、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

病院助教・小倉淳司

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話番号：052-744-2111

FAX 番号：052-744-2785

e-mail：aogu613@med.nagoya-u.ac.jp

研究責任者・代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学・病院講師・上原圭介